

市民と議員の懇談会 ―議会報告会 2022―

議会報告会2022テーマ
「夢を語る、子どもたちにやさしいまちづくり」

議員と語り合おう！

日時：8/28(日) 1000~1200

A：メイン会場：鶴ヶ島市役所3階 講堂

B：サテライト会場
①南市民センター
②金沢市民センター
③富士見市民センター
※中継会場として、こちらでも中継を行います。

C：オンラインでも参加できます。
市議会やからアクセスください。

主 催：鶴ヶ島市議会
問合せ：鶴ヶ島市議会事務局 TEL049-271-1111 (内線 361)

8月28日、「夢を語る、子どもにやさしいまちづくり」をテーマに議会報告会を開催し、市役所議場と、富士見市民センター、南市民センター、北市民センター及び自宅参加者をオンラインでつなぎました。

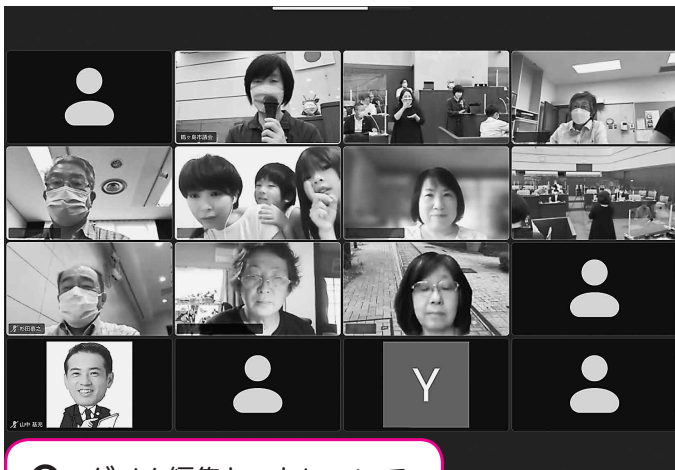
全体で35人の参加があり、たくさんの御意見をいただきました。その中のいくつかを紹介します。

Q：多子世帯に対する補助は？

A：第2子1万円、第3子以降5万円を出生届が受理されたときに一回に限り補助。

Q：子育て世帯への援助は？

A：物価高騰分を給食費、保育所等の食材費の引き上げに繋がらないように助成。



Q：ゲノム編集トマトについて。

Q：スクールカウンセラーの増員は？

Q：子ども家庭庁の課題は？

議会報告会でいただいた意見は、9月定例会の一般質問あるいは、予算決算常任委員会において質疑しています。



Q：通級指導教室を全校に設置してほしい。

Q：学級補助員の増員を。

A：特別支援学級は全学校に設置。通級指導教室も令和4年度に藤小学校に新設するなど取り組んでいる。



誌面の構成上、意見の一部を割愛しています。
ホームページも御覧ください。



ホームページは
こちらから

<https://www.city.tsurugashima.lg.jp/page/page009018.html>

アンケート意見
(一部紹介)

- ・子育て世帯に寄り添ってほしい。明石市のように支援してほしい。子どもが大きくなって戻りたいと思うまちにして欲しい。
- ・滑川町は給食費が無償と聞いた。市民から要望が出たときは情報収集した上で検討してほしい。
- ・コロナの過剰な対策で失ったものが多く、そして大きい。すべきなのは「雇わない」ことではなく、対応できる身体づくりをする事々では。
- ・国からの指示をそのまま実行するのではなく、市民にとって良い結果がもたらすのか考えてほしい。
- ・政策提案ができる議員であってほしい。地域課題の理解を深めてほしい。